

シリーズ  
第2弾ぱれっと30周年特別企画  
いつもありがとう 感謝の気持ちを込めて…

ぱれっとを支え続けてくれた協力者たち

今年でぱれっと設立 30 周年を迎えたことを記念し、先月号から、ぱれっとを長年応援して下さっている皆様から頂いたメッセージを 3 回に渡ってお届けしています。

第 2 弾となる今月号では、各セクションでぱれっとを支えて下さっている親御さんやボランティアの皆さんから、ぱれっとに対して日頃感じている想いやメッセージ、思い出に残っているエピソードなどをお寄せいただきました。

スリランカ料理 & BEER  
Palette

- ・佐藤 成子
- ・関わった年数 21年
- ・ぱれっと親の会

ぱれっとに関わって 21 年半が過ぎました。ここまで続けられたのは谷口さん、職員、親御さんの助けや励ましのお陰です。ありがとうございます。バザーの準備は大変ですが、目標金額の達成は苦勞も報われる思いでした。2年毎の海外研修はとても楽しい思い出です。現地での交流を通して、風土・習慣に触れ改めて日本の良さを実感しました。新理事長の下、ぱれっとの理念を大事に飛躍して行く事を望みます。

## おかし屋ぱれっと



- ・河合 百合子
- ・関わった年数 25年
- ・ぱれっと親の会

最初は毎日が四苦八苦の連続でしたが今は驚くほどに成長し、これも指導員の方々と皆様のおかげと感謝しております。最初は親が係わる事が多く、販売もよく有りました。お手伝いが出来なく、お母様方にもご迷惑をお掛けしました。今は各セクションで若い方々がエネルギーに活躍されていて、頼もしく思います。色々大変かと思われませんが、これからのぱれっとに期待しております。



- ・内尾 亜津子
- ・関わった年数 22年
- ・お弁当ボランティア

ボランティアを始めた頃は、谷口さん、相馬さん、父母の皆さんとおかし屋を良くして行く事をみんなで真剣に考えていました。当時は通所員も親もみんなが若くて全てのことに全員が前向きでした。一緒に時間を共にして、通所員の家庭の家族愛、兄弟愛を間近で感じられた事が今でも私の心の財産です。ぱれっとに 20 年以上ボランティアとして係わり続けさせてもらっていることに感謝しております。

## えびす・ぱれっとホーム



- ・ 渡辺 光子
- ・ 関わった年数 19年半
- ・ えびす・ぱれっとホーム  
利用者の母

自分で精一杯育てたつもりでしたが、ホームに入って自立らしいものが出来、親の過保護を反省しています。一人で行かせたことのないスーパーへも自由にお買い物に行けるようになりました。お店によって使うカードも違うので頑張っています。谷口さんが社会の一員として生活できる場ホームを作って下さいました。バザーやおかし屋など地域に認められて皆頑張っています。これからもよろしくお願いします。



- ・ 大友 成美
- ・ 関わった年数 17年半
- ・ えびす・ぱれっとホームの  
料理ボランティア

料理を作ることが好きで、調理師の仕事に携わっていた経験を活かしたいと思い、料理ボランティアを始めました。いつも障害のある人から教えて頂くことが沢山あります。毎回、そんな皆さんとお逢いでき、元気な笑顔を見られることが励みになります。これからも今まで通りピュアなお付き合いをお願いしたいです。年に数回しか伺えませんが、いつも温かい笑顔で迎えて頂き、ありがとうございます！

## ぱれっとつうしん



- ・ 菊地 律子
- ・ 関わった年数 17年
- ・ ぱれっとつうしんの発送作業  
ボランティア

30周年おめでとうございます。「ぱれっとつうしん」発送のお手伝いを始めて17年。子育ても手が離れ、藤本さんと一緒に始めました。通所員の方たちも長い間まじめに頑張り、スタッフさんは、企画を色々と考え、大変な仕事だと思いますが、正面から接していて「すばらしい」と思います。色々な企画には目をみはるものもあります。中々参加出来ずにおりますが、前向きに頑張っているスタッフさんともう少しお手伝いしてゆきたいと思います。

## たまり場ぱれっと



- ・ 山崎 友香
- ・ 関わった年数 13年
- ・ イベントへの参加

ぱれっとはとても楽しくて、初めて参加した雪あそびから印象に残っています。初めは、ボランティアとして何をしたらいいか分からず、自信を持てずにいましたが、みんなが安全に、楽しくいられることが大切だと感じたときから、ますますぱれっとが大好きになりました。ぱれっとのような活動をたくさんの方々にも身近に感じてもらえるように、皆で力を合わせていきたいです！